ハンドフットクロズモニタ（β・γ線用）

仕様書

平成２５年１１月

地方独立行政法人　大阪府立病院機構

大阪府立成人病センター

1. 調達の背景および目的

本装置は、アイソトープ診療科の管理区域内に設置し、核医学診療に伴う作業者の手、足、衣服などの表面汚染（γ、β線）を検知するモニターである。
本装置により作業者の被ばく防止ならびに管理区域外への汚染防止をはかる。

2. 調達物品および構成内訳

ハンドフットクロズモニタ　　一台

3. 要求要件の概要

本調達物品に係る性能・機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要件要求（以下「技術的要件」という。）は別紙 1 に、性能以外の要件を別紙 2 に示すとおりである。

別紙１

調達物品に備えるべき技術的要件

1.ハンドフットクロズモニタ

1-1 ハンドフットクロズモニタの寸法・重量・電源は以下の要件を満たすこと。

①寸法：横幅 60cm×奥行 80cm×高さ 170cm 以下であること。

②重量：130kg 以下であること。

③電源：AC100V、60Hz かつ 300VA 以下であること。

1-2 ハンドフットクロズモニタの性能等は以下の要件を満たすこと。

①装置に用いる検出器は GM 検出器とすること。

②検出器の本数は両手用８本（左右４本)、両足用６本（左右各３本)、衣服用１本を有すること。手の測定は両手の掌と手の甲が同時に測定できること。

③人の手足に付着した放射性物質によるβ線・γ線を検出し、あらかじめ設定した警報レベル以上であれば、警報を発すると同時に汚染部位を表示すること。

④測定表示は５つの部位（左手、右手、左足、右足、衣服）に分けて表示すること。

⑤新病院へ移転時（平成 28 年度）に移設可能な設計であること。

別紙 2

性能以外の要件

1.設置条件
①納入予定の機器は当センターの機器設置予定場所に適合するものであること。
②設置にあたって部屋の改造などが必要となる場合は、当センターと相談のうえ落札者において行うこと。
③入札機器のうち薬事法に基づく承認又は認証が必要な医療機器に関しては、入札時点でその承認又は認証を得ている物品であること。
④上記以外の機器に関しては入札時点で製品化されていること。

2.設備要件
①当センターが用意する電源設備以外に必要な電源設備、給排水設備、配管設備があれば落札者において用意すること。

3.搬入、据付、配線、調整および撤去
①機器の搬入、据付、配線、調整等については、本院の診療業務に支障をきたさないよう当センターの職員の指示により行うこと。
②設置工事は、納期、工事期間のスケジュールを事前に打ち合わせをし、そのスケジュールに従い、完了すること。

4.職員の研修
①職員が操作法に熟知するまで受注者が責任を持って研修を行うこと。
②操作マニアル（取扱説明書）は日本語で 2 部提出すること。

5.保守、点検および緊急支援体制
①納入後故意または重大な過失に因らない故障に対する保証は納入後 1 年間とすること。
②本装置に故障が発生した場合、年間を通じて（土、日、祝日を含む）対応できること。
③保証書ならびに検査合格票一式を提出すること。

6.費用
①調整および職員の研修、機器の検収に伴う費用は受注者の負担とすること。

7.納入期限

平成２６年3月３１日

8.納入場所

大阪府立成人病センター　病院棟３階　アイソトープ診療科　汚染検査室